

会 員 各 位

一般社団法人長野県作業療法士会事務局

令和7年度 9 月文書発送 のご案内

時下、皆様におかれましては、益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。

下記の文書を送付致しますので、内容物をご確認下さい。不足等がございましたらお手数ですが、下記県士会事務局までご連絡頂きますようお願い致します。

発送文書

【長野県士会 事務局より】

- ①令和 7 年度 9 月文書発送 のご案内(この文書になります)

【長野県士会 教育部より】

- ②現職者共通研修事例検討・事例報告参加申し込みのご案内・・・**申込期限:令和 7 年 11 月 14 日(金)**

- ③令和 7 年度第 1 回生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会のご案内

・・・**申込期限:令和 7 年 11 月 14 日(金)**

【長野県士会 学術研修部 第 41 回長野県作業療学術大会より】

- ④第 41 回長野県作業療学術大会のご案内について

- ⑤第 41 回長野県作業療学術大会演題募集のご案内・・・**演題申込期限:令和 7 年 11 月 21 日(金)正午**

【長野県士会 学術研修部 認知症リハ推進委員会】

- ⑥令和 7 年度認知症リハビリテーション推進委員会研修会開催について(第一報)

・・・**申込期限:令和 7 年 11 月 22 日(土)**

【長野県士会 事業部より】

- ⑦「長野県作業療法士会人材バンク」の登録について(依頼)

【長野県士会 地区部より】

- ⑧長野県理学療法士会合同 地域ケア会議推進リーダー・介護予防推進リーダー導入研修会

・・・**申込期限: 令和 7 年 10 月 17 日(金)**

※各施設に 1 部ずつの発送です。施設内でご回覧ください。

一般社団法人長野県作業療法士会事務局

〒380-0921 長野市大字栗田 1568 脳梗塞リハビリステーション長野

TEL:080-9991-7380 FAX:026-217-1518 E-mail:jimukyoku@ot-nagano.or.jp

回 覧

一般社団法人長野県作業療法士会
会員各位

一般社団法人長野県作業療法士会
会 長 傳田 拓男
教育部部長 西村 輝

現職者共通研修 事例検討・事例報告 参加申し込みのご案内

時下皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度 令和7年度 日本作業療法士協会 生涯教育制度 現職者共通研修 事例検討・事例報告を下記の日程にて開催いたします。

事例報告は生涯教育制度の必修講座の1つで、①事例報告と事例研究（旧事例検討方法論）②事例検討③事例報告という段階づけて参加していただくことになっております。生涯教育制度の改定により協会へ H20 年度以降入会の方で① 事例報告と事例研究（旧事例検討方法論）を受けていない方、また H19 年度以前の入会（旧生涯教育制度）の方で旧症例研究 1 に参加していない方は③事例報告（旧 症例研究 3）を行うことは出来ません。尚、事例検討においては、発表に対し質問することがポイント授与条件となっております。そのため質問されない場合はポイントになりません。

なお、2024 年度以前に入会した方が「生涯教育制度」の対象となります。2025 年度以降に入会した方は「生涯学修制度」の対象となりますので、今回は対象となりません。

本研修は、昨年度に続きオンライン会議システム（Zoom）を用いた開催とすることと致しました。つきましては、期日を確認していただき下記まで事前申し込みをお願いいたします。

記

1. 日時：令和7年12月14日（日）

- 8：15 演者受付参加受付
- 8：30 参加者受付開始
- 9：00 第一部
- 10：30 休憩
- 11：00 第二部
- 12：30 終了予定

※ 全演題参加となります。発表時や希望演題のみの参加ではありませんのでご注意ください。
演題数により予定が変更することがあります。

2. 参加費：

事例検討 500 円 事例報告 500 円 両方参加 1,000 円

3. 参加受付、参加支払い、参加申込方法

下記 QR コードもしくは URL から入力フォームへアクセスして下さい。

【参加登録、参加費支払い】

ネクプロの参加登録フォームが開設されましたら、参加登録・参加費支払いをお願いいたします。

1. サインイン画面では、ネクプロのログイン ID とパスワードを入力してログインして下さい。
(4 ページ目 ネクプロのログイン ID とパスワードを参照)
2. サイト内にある研修内容を確認し、入力フォームから登録を行って下さい。
3. 参加費のお支払い方法はクレジットカード決済になります。決済画面よりお手続きをお願いします。振り込みの証明となるもの（決済完了通知など）は、研修終了まで手元に保管いただくようお願いいたします。（領収書の発行は基本的にはしていません）



<https://v2.nex-pro.com/mypage/login/ot-nagano>

申込期限：令和 7 年 11 月 14 日（金）23：59 ※事例報告の抄録の締切は令和 7 年 11 月 28 日（金）23:59

詳しくは下記の“事例報告申し込み要項”をご参照ください。

登録時の注意点：@yahoo、@gmail などの PC アドレスで登録してください。また、個人が管理しているアドレスを登録してください。

4. オンライン会議開催のための注意点

- ・事例報告を行う方は、カメラ機能付き PC 端末を使用して下さい。事例検討として参加される方は、カメラ機能付き PC もしくはタブレット端末からご参加下さい。スマートフォン端末からの参加は画面が小さく、見えにくくなりますので原則禁止とします。
- ・途中で接続が切断された場合は、速やかに再入室して下さい。
- ・安定した通信環境で参加して下さい。参加中の通信量をご負担して頂きますので、ご了承ください。
- ・アカウントを個人名（フルネーム）が分かるように設定してください。（例：長野県 太郎，〇〇病院）
- ・録画やスクリーンショット、スマートフォンや他の機器での撮影を行わないで下さい。
- ・研修会当日は、受付時間に研修会に参加してください。
- ・発言者以外はカメラ ON、ミュート（マイク OFF）としてください。
- ・発表時のトラブルを防ぐために、発表時にケースの治療場面などの動画を撮影し流すことはお控えください。

5. その他

- ・公文書が必要な方はネクプロ内よりダウンロードをお願いいたします。
- ・職場で領収書が必要な方は、お手数ですが、お支払いしたクレジットカードの利用明細をご使用ください。
- ・キャンセルは、12 月 5 日（金）12：00 までに下記までご連絡ください。
- ・研修会が中止・延期になる場合は、メール、県士会ホームページでご連絡いたします。
- ・事例報告は読替が可能です。詳細は日本作業療法士協会ホームページをご覧ください。
- ・30 分以上の遅刻の場合は、参加されても出席扱いとなりませんので注意してください。

事例報告申し込み要項

1. 応募資格：日本作業療法士協会、かつ県士会員であること。また演題数が多い場合は 協会番号が早い方を優先しますのでご了承ください。事例報告を行う方は、事例報告と事例研究（旧事例検討方法論）もしくは旧症例研究 1 に参加していることをご確認ください。
2. 発表形式：オンライン会議システム（Zoom）による発表
口述による説明形式として発表時間 8 分、質疑応答 7 分とします。
（ただし、人数により時間変更の可能性があります）
※発表者ご自身で Zoom 内の PowerPoint の画面共有操作をして頂きます。
Zoom の操作不安のある方は別途ご相談ください。
3. 応募方法
 - 1) 抄録集用原稿（Microsoft Word）：下記の「抄録用原稿フォーマット」に従い、以下の E-mail へ添付してください。
 - 2) 発表用スライド：当日ご自身で「画面共有」から操作して発表を行ってください。
4. 抄録提出先
新生病院 リハビリテーション部門 矢島 雅士 宛
Tell：0262 - 47 - 2033（代表） E-mail：m.yajima@newlife.or.jp
件名に「事例報告 抄録添付」として、抄録の Word ファイルを添付して下さい。
5. 締切：抄録集用原稿 **令和 7 年 11 月 28 日（金）23:59 まで**
6. 抄録集用原稿：
 - ・ Microsoft Word で作成し、抄録提出先メールアドレスに添付して提出してください。
 - ・ タイトルとサブタイトルの合計は全角 60 文字（半角 120 文字）までです。
 - ・ 抄録本文に入力できる文字数は全角 800 文字（半角 1,600 文字）までです。
 - ・ 図表は使用できません。
 - ・ 本文は、はじめに、目的、方法、結果、考察などの小見出しを【】で囲んでください。
 - ・ キーワード 1~3 つまでで、「日本作業療法キーワード集」から選んでください。
 - ・ 演題はシングルケースで、評価・治療結果・考察まで行ったものを作成してください。
 - ・ 事例報告は、日本作業療法士協会の「倫理指針」を熟読の上、各所属施設の倫理規定や同意説明の方法に基づいて行なってください。
7. 発表用データ
 - ・ プレゼンテーション用アプリケーションソフト（Microsoft PowerPoint など）で作成してください。
 - ・ 発表時間厳守の内容をお願いいたします。
8. その他
 - ・ 演題数が多い場合、抽選とさせていただきます。
 - ・ 抄録等の受付時に確認メールを送りますので必ず個人のメールアドレスを登録してください。
 - ・ 基礎研修修了者以上の作業療法士から 1 回以上指導を受けてから提出してください。

A4の縦半分が一人分です。(下表はA4二人分の例)

タイトル	タイトル
施設名 ○○ 執筆者名 ○○○○	施設名 ○○ 執筆者名 ○○○○
キーワード ○○ ○○ ○○○○	キーワード ○○ ○○ ○○○○
1. はじめに ○○○○○○○…………… ○○○○○○○……………	1. はじめに ○○○○○○○…………… ○○○○○○○……………
2. 症例紹介, 対象と方法 ○○○○○○○…………… ○○○○○○○……………	2. 症例紹介, 対象と方法 ○○○○○○○…………… ○○○○○○○……………
3. 結果	3. 結果
4. 考察	4. 考察

抄録用原稿のフォーマット

*A4縦半分で、24文字×50行以内とし、図表1つを含む場合は34行以内で作成してください。
(余白は上・下・左・右に各2cm)

*タイトル・施設名・執筆者氏名・キーワード・図表は本文に含みません。書式は横書きをお願いします。

*タイトルは明朝体18ポイント、それ以外は10.5ポイントをお願いします。小見出しはゴシック体10.5ポイントをお願いします。

*小見出しは左寄せとし、その後は改行してください。

*以上のフォーマット通りにならない場合は、出来るだけこれに近い形式をお願いします。

*Microsoft Wordのバージョンを2003まで、それ以降であれば互換モードで保存してください。

なお、フォーマットと相違がある場合は再度作成をお願いしますので、お間違えのないように作成してください。

ネクプロのログインIDとパスワード入力

※ 初めてログインされる県士会員の方

ログインIDとパスワードの初期値は協会番号、メールアドレスは県士会のものに設定してあります。
ログイン後、セキュリティ対策でパスワードとメールアドレスのご変更をお願いします。

※ ログイン歴のある県士会員の方

ご自身の設定したパスワードを入力してください。

※ 協会番号が3桁以下の方は頭に「OT」を付けてください(例:協会番号が「123」の方は、「OT123」と入力)

ご不明な点は下記にお問い合わせください。

〈本報告会 担当〉 新生病院 リハビリテーション部門 矢島 雅士 宛

Tell : 0262 - 47 - 2033 (代表) E-mail : m.yajima@newlife.or.jp

※E-mailの場合「件名」に「OT 士会 事例検討・報告 問い合わせ」と記入してください

令和 7 年 9 月吉日

会 員 各 位

一般社団法人長野県作業療法士会
会 長 傳田 拓男
生活行為向上マネジメント推進班
(公 印 省 略)

令和 7 年度 第 1 回 生活行為向上マネジメント

事例の書き方研修会のご案内

拝啓、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会を開催することとなりましたので、ご案内いたします。書き方研修会は MTDLP 基礎研修会を受講した人を対象とし、実践者研修を修了するために MTDLP 事例報告を行う必要がありますが、それに向けて事例の書き方を学ぶための研修会です。事例報告をどのように作り上げていけば良いか分からない方などは是非ご参加頂き、研修会を通じて、生活行為向上マネジメントの実践を積極的に進めていただければと思います。基礎研修会の受講が修了した皆様には、ぜひ積極的に参加をしていただければと思います。

敬具

記

1. 日時 : 令和 7 年 11 月 29 日 (土)
9 時 00 分～13 時 00 分 (受付 8 : 45～) 生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会
2. 場所 : オンラインでの実施 (Zoom を使用)
3. 参加費 : 500 円

4. 内容 :

生活行為向上マネジメントの基礎研修終了後の「事例検討会」での発表に向けて、提出物である①一般情報シート、②マネジメントシート(アセスメント、予後予測、プラン)について、書き方、作り方のポイントや視点を学びます。

参加者の皆さんには、事前に自分自身の事例を、生活行為向上マネジメントのシートに沿って作成していただき、当日は手元に準備していただきます。講義を聞きながら、個人ワークにて自身の事例報告に加筆修正を行う形で研修を進めます。事例については、実際に生活行為向上マネジメントを実践してのシート作成でも良いですが、実践していなくても、作業療法介入した内容を、アセスメントやプランシートに落とし込む形で記載していただいても構いません。(事例の選定は、生活行為向上マネジメントの対象である、「合意目標がかわせる事例」が望ましいです)

5. ファシリテーター：

ファシリテーターは、MTDLP 研修委員、MTDLP 指導者から選出させていただきます。

6. 参加対象者：生活行為向上マネジメント基礎研修修了者（先着 20 名程度）

※ 参加者が定員に達し、受付締め切った場合はネクプロからの申し込みが行えなくなります。

7. 参加申し込み：

長野県作業療法士会の HP よりアクセスし、必要事項の入力を行ってください。

長野県作業療法士会 HP より、ネクプロのページにログインしていただき、その後、県士会員専用セミナーの、「令和 7 年度 第 1 回 生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会」より申し込みください。

・長野県作業療法士会会員のみの受講可能となっています。

・ID・パスワードの初期値はご自分の協会番号です。

・キャンセルもネクプロ内からお願いします。

・PC メールアドレスの登録をお願いします。

（事前資料などを後ほど送付するためスマホのアドレスだと資料を受け取れない可能性があります。）

・各個人での申し込みとなります。

※ 申し込みフォームにアクセスできない場合は、

E-mail：mtdlp_nagano@yahoo.co.jp（宛先：諏訪中央病院 藤森 健仁）まで、ご連絡下さい。

申し込み締め切り： 令和 7 年 11 月 14 日（金）

8. 事前準備について

・本研修会はオンライン環境での実施となるため、インターネットに接続できるパソコンの使用や Wi-Fi 環境での参加をお願いします。

・当日は、生活行為向上マネジメントシートの①一般情報シート、②マネジメントシート（アセスメント、プラン）の内容について、書き方のポイントを解説いたします。そこで、当日にむけて自身の事例を思い浮かべて、シートを作成して頂き、当日はお手元に準備して下さい。（シートの提出はありません。当日も個人ワークの時間があるので、作成できる範囲内で大丈夫です）当日は、各項目の解説を聞きながら、自身が準備したシートに加筆修正する個人ワークの時間を多く設けています。

・「生活行為向上マネジメント基礎研修会」で学んだ各種シートの内容について振り返りながら、シートを作成することをお勧めします。すでに生活行為向上マネジメントを実践した実際の事例が理想ですが、生活行為向上マネジメントを用いていない作業療法実践の事例を、シートの内容に落とし込んでいただく形でも構いません。

※ なお、生活行為向上マネジメントの対象は、「合意目標の形成が可能な事例」です。まだ急性期で今後の見通しが立ちにくかったり、本人や家族とインテーク面接に至らない事例の場合、作業療法士主導の目標となると生活行為向上マネジメントの活用が難しいと予想されます。

・当日の個人ワークの時間には、ファシリテーターの人数には限りはありますが、個別の質問、指導も可能です。また、研修会終了後、希望者には事例検討会での事例報告にむけた個別指導も行っています。当日、参加者アンケートにて希望を募りますので、ご記入下さい。

※日本作業療法士協会発行の、作業療法マニュアル 75『生活行為向上マネジメント(改定第 4 版)』も

参考にして下さい。

※ご不明な点がございましたら、下記研修会事務局までお問い合わせ下さい。

〒391-8503 長野県茅野市玉川 4300 番地

諏訪中央病院 リハビリテーション科

藤森 健仁

TEL 0266-72-1000 (代) E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp

(メールでお問い合わせの場合は、件名に「MTDLP 事例の書き方研修会問い合わせ」と記入して下さい)

以上

令和7年9月吉日

会員各位

一般社団法人長野県作業療法士会
会長 傳田拓男
第41回長野県作業療法学術大会
学術大会長 橋場美樹

第41回長野県作業療法学術大会のご案内について

酷暑の候、会員の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、第41回長野県作業療法学術集会につきまして、開催日や場所、テーマが決定いたしましたのでご案内いたします。

また、今回は特別講演に一般社団法人日本作業療法士協会の山本伸一協会長をお招きして、臨床の第一線で活躍してこられた経験を交えてご講演いただく予定です。また、山本伸一協会長による上肢機能アプローチ講座等、明日からの臨床に役立つ実践セミナーもいくつか予定しております。

ご多忙中とは存じますが、皆様方の参加を心よりお待ちしております。

記

1. 開催日：令和8年6月21日（日）
2. 場 所：箕輪町文化センター
3. テーマ：OT だからできること～伝承と進化で育む確かな臨床力～
4. 内 容：特別講演、実践セミナー、一般演題、その他（詳細は続報をお待ちください）

学術大会のホームページが立ち上がりました！

随時更新していきますので、ぜひご確認ください

第41回長野県作業療法学術集会ホームページ



<https://41otgakkai-nagano.studio.site/>

何か不明点がございましたら以下にお問い合わせください

第41回長野県作業療法学術大会 事務局
41ot.gakkai@gmail.com

回 覧

令和 7 年 9 月吉日

会員各位

一般社団法人長野県作業療法士会
会 長 傳田 拓男
第 41 回長野県作業療法学術大会
学術大会長 橋場 美樹
(公 印 省 略)

第 41 回長野県作業療法学術大会演題募集のご案内

秋晴の候、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび第 41 回長野県作業療法学術大会を下記の要項にて開催する運びとなりました。

つきましては、会員の皆様からの演題を募集いたしますので次項からの「第 41 回長野県作業療法学術大会演題申し込みについて」をご確認下さい。なお、昨年度と同様に優秀演題についての表彰を行う予定ですので、積極的にご応募いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 会期：令和 8 年 6 月 21 日（日）
2. 場所：箕輪町文化センター
3. 大会テーマ：「OT だからできること～伝承と進化で育む確かな臨床力～」
4. 一般演題発表：口述発表およびポスター発表
その他、企画を検討中

以上

第 41 回長野県作業療法学術大会演題申し込みについて

演題申し込み方法

演題の発表を希望される方は、演題発表のエントリーをしていただくための「演題申し込み」をして下さい。その際に次ページからの「演題募集要項」を確認していただき E-mail にてお申し込みください。

後日、登録完了および抄録提出について改めて案内メールを送らせていただきます。申し込み後 1 週間を過ぎても案内が届かない場合は、お手数ですがお問い合わせください。

E-mail：下記の必要事項を記入しメールでご連絡をお願いします。

【申し込み先】41ot.taikai@gmail.com

演題抄録係：伊那中央病院 診療技術部リハビリテーション技術科 池上正斗

※件名に「第 41 回長野県作業療法学術大会演題申し込み」と明記をお願いします。

必要事項

1. 発表者名・協会番号
2. 施設名
3. 地区（北信・東信・中信・南信）
4. 演題名（仮題）
5. 希望発表形式（口述・ポスター・どちらでも）
6. メールアドレス

※携帯電話のキャリアメールでは、迷惑メールフォルダに振り分けられるなど、受信できないトラブルの可能性があるため推奨していません。常時確認しているメールアドレスかつ、原稿をデータでやり取りできるアドレス（PC で確認できるアドレス推奨）をお願いします。また、こちらからのメールを受信できるように設定をお願いします。

演題について

事例発表や研究発表以外にもアクティビティ、学生指導や新人指導での取り組み、各施設の特徴的な取り組みなど、幅広く募集いたします。多数のご応募をお待ちしております。

応募締切

演題申し込み　：令和 7 年 11 月 21 日（金）正午まで

抄録原稿の提出：令和 8 年 1 月 16 日（金）正午まで

演題募集要項

1. 応募資格：発表者は長野県作業療法士会会員に限ります。

2. 発表形式

(1) 一般演題：口述発表またはポスター発表

発表8分/質疑応答4分 の予定です。

※演題数によっては、発表時間の変更や希望発表形式に添えない場合があります。

※口述発表はパーソナルコンピューター（Windows、Microsoft Power Point）を用いて行います。

※ポスター発表の様式は演題採択後に再度連絡します。

(2) 演題論文の使用権について

演題論文の二次使用権・許諾権は一般社団法人長野県作業療法士会に帰属します。

(3) 演題内容に関わる倫理的配慮

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省）などを遵守し、研究の計画・実行・分析・演題作成等の過程において、倫理的配慮を十分に行って下さい。所属する大学・病院などに倫理審査委員会がある場合は、受審してください。

3. 演題採否/査読

申し込まれた演題に対して査読審査を行います。査読審査の結果によっては実行委員会より加筆・修正、もしくは不採録になる場合がありますのでご了解ください。

4. 応募上の注意

他学会等に発表済みの実質的に同じ内容の演題は応募しないでください。ただし、症例数の追加や分析方法や視点を変えた演題はその限りではありません。

5. 応募方法および締切

(1) 演題申し込み

別紙の演題申し込みの方法に従って送信してください。

締切：令和7年11月21日（金）正午必着

(2) 抄録集用原稿

以下の書式に従って提出してください。

締切：令和8年1月16日（金）正午必着

6. 抄録集用原稿について

(1) 作成方法

- ・本文の作成には Microsoft Word を使用してください。
- ・本文の前にタイトル・執筆者氏名・施設名・キーワードを明記してください。
- ・本文は 1,500 字以内とします。ただし、タイトル・執筆者氏名・施設名・キーワードは本文に含まれません。
- ・キーワードは日本作業療法士協会が定めた「作業療法キーワード集」より 3～5 語を選択の上、記載してください。キーワードは一般社団法人日本作業療法士協会ホームページにアクセスし、学術研究＞作業療法キーワード集からもご確認いただけます。
https://www.jaot.or.jp/academic_journal/key-word/
- ・本文には、はじめに・対象・方法・症例紹介・結果・考察・まとめ等の小見出しをつけてください。レイアウト・文字の大きさ・段組み等の編集は事務局にて行います。
- ・抄録には図表を使用しないでください。
- ・対象者への同意：「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省）などを遵守し、本文に倫理的配慮について記載してください。特に、対象者の同意に関する記載は必須です。
- ・最大限の倫理的配慮：研究の計画・実行・分析・演題作成等の過程では、個人の尊厳、人権の尊重に最大限の注意を払ってください。所属する大学・病院などに倫理審査委員会がある場合は受審しその旨を記載してください。ただし、固有の委員会名などは記載しないでください。
- ・発表にあたっては、職場内での検討を十分に行った上でお願い致します。

(2) 提出方法

E-mail にて第 41 回長野県作業療法学術大会演題抄録係までご提出ください。

【申し込み先】 41ot.taikai@gmail.com

締切：令和 8 年 1 月 16 日（金）正午必着

※抄録はメールの添付ファイルとして送信してください。件名に「第 41 回長野県作業療法学術大会抄録提出（施設名）」と明記してください。

【演題登録および抄録に関する問い合わせ先】

第 41 回長野県作業療法学術大会 演題抄録係

伊那中央病院 診療技術部リハビリテーション技術科：池上 正斗

TEL：0265-72-3121（代表）

E-mail：41ot.taikai@gmail.com

※お電話の場合は、平日 12:00～13:00 または 16:30～17:00 の間にご連絡くださいますようお願いいたします。

7. 優秀演題の表彰

学会で発表された一般演題のなかから優秀演題を実行委員会で選考し表彰します。

8. 長野県作業療法士会学術誌用原稿について

長野県作業療法学術大会（以下、学術大会）で発表された演題は、発表年度に発行される長野県作業療法士会学術誌（以下、学術誌）に、抄録用原稿とは別に報告論文として掲載されます。そのため、学術大会での質疑応答を踏まえて内容を加筆・修正したうえで、報告論文を作成し、学術誌編集委員会へご提出いただくことになっています。必要に応じて図表を加えていただいても構いません。報告論文の位置づけは「短報」に相当します。

また、報告論文としてではなく、投稿論文として、本学術誌の最新巻に掲載することも可能です。その場合は、学術大会開催前までに下記問い合わせ先までご連絡いただいたうえで、報告論文の提出は行わず、学術誌の投稿規定に従って作成・提出してください。

なお、発表者のご都合や他誌への投稿予定等により、本学術誌への掲載を希望されない場合は、学術大会開催までに学術誌編集委員会までご連絡ください。

(1) 論文の作成方法

長野県作業療法士会ホームページの「学術誌」に掲載されている以下の文書をご確認のうえ作成してください。論文作成にあたっては、ホームページに用意されたファイルのひな形もご活用いただけます。

- 「長野県作業療法士会学術誌 投稿規定」
- 「同 原稿執筆要領」
- 「同 図・表作成ガイド」

(2) 論文の提出方法

長野県作業療法士会ホームページの「学術誌」内にある「論文投稿フォーム」より、原稿および図・表のファイルを提出してください。

提出締切：学術大会開催後 1 週間以内（令和 8 年 6 月 28 日まで）

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【学術誌用原稿 問い合わせ先】

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1
信州大学医学部保健学科作業療法学専攻
務台 均 宛
TEL：0263-37-2405（直通）
E-mail：gakujutushi.ot.nagano@gmail.com

回 覧

令和7年9月吉日

会員各位

一般社団法人長野県作業療法士会

会長 傳田 拓男

認知症リハビリテーション推進委員会委員長 森川 友貴

令和7年度（一社）長野県作業療法士会 認知症リハビリテーション推進委員会 研修会開催について（第一報）

拝啓、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます
さて、この度認知症リハビリテーション推進委員会主催の研修会を開催することとなりましたのでご案内いたします。お忙しい中とは存じますが、県土会員の皆様におかれましては、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます

敬具

記

1. 日時 : 令和7年12月6日（土）
13時00分～16時00分 （予定）
2. 研修会形式について
現地参加とオンラインのハイブリッド形式にて開催いたします
後日、アーカイブ配信を予定しています

場所：松本市内にて調整中です
第2報および、Webにて掲載いたします

3. 参加資格
（一社）長野県作業療法士会会員のみ ※非会員の方は参加できません。
4. 参加費
1500円
5. 内容
研修会テーマ 認知症と歩む社会へ～当事者とともに意思決定支援を考える～（仮）

認知症リハ推進委員会では、これまでの活動を通して認知症当事者やご家族、支援に携わる専門職、地域の多くの方々とのつながりを深めてまいりました。この“つながり”を通じて今回は、認知症のひとと家族の会代表である伝田景光氏と、行政書士の宮澤優一氏を講師にお迎えし、認知症とともに生きる方々の声、そしてその“意思”にどう寄り添うかをテーマに研修会を企画いたしました。当日は認知症当事者の方のご登壇も検討しております。当事者の声をお聞きし、作業療法士として、本人の思いをくみ取り、生活の継続や意思決定支援にどのように関わることができるのかを、ぜひ一緒に考えてみませんか。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

講義①

講師：公益社団法人認知症のひとと家族の会代表 宅老所のぞみ代表理事 伝田景光 （敬称略）

講義②

講師：行政書士 宮澤優一 （敬称略）

講義内容については第 2 報および、Web にて掲載します

6. 日程（仮）

- 12：30～13：00 受付開始
（オンライン参加者は 12：50 までにネクプロ経由で ZOOM への入室を済ませてください）
13：00～13：10 開会式
13：10～14：10 講義①
14：10～14：20 10 分休憩
14：20～15：20 講義②
15：20～15：30 10 分休憩
15：30～15：50 質疑応答
15：50～16：00 閉会式 アンケート入力後、研修会終了

7. 参加申し込み方法

ネクプロのトップページからお申し込みください。

＊来場もしくはオンライン参加かをお忘れなく選択ください

【ネクプロ URL】

<https://v2.nex-pro.com/ot-nagano>

申し込み締め切り：令和 7 年 11 月 22 日（土）

8. 注意事項

- ・本研修会は会場にご来場いただくか、オンラインでの研修となります。ネクプロ内で ZOOM をご利用の方は、事前に ZOOM アプリの準備をお願い致します
- ・研修会当日は 12 時 50 分までにお集まりください
- ・ZOOM 参加の場合、アカウントを『氏名 所属』と設定してください（例；長野太郎 信州病院）
- ・シンポジストの発表中は、ZOOM の音声は「ミュート」にしてください。カメラは ON でも OFF でもかまいませんが、発言される際には ON にしてください
- ・参加者アンケートに返答いただきましたらご退室ください

10. 問い合わせ

申し込み、ZOOM について等、当研修会全般にご不明な点は下記までお問い合わせください

飯田病院 リハビリテーション科 原 康之 宛

TEL：0265-22-5150 E-mail：ninchireha.suishinhan@gmail.com

＊「件名」を「認知症リハビリテーション推進委員会研修会 問い合わせ」としてください。

令和 7 年 9 月 吉日

会員各位

一般社団法人長野県作業療法士会
会 長 傳田 拓男
事業部長 村井 貴

「長野県作業療法士会人材バンク」の登録について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2002 年より、県士会が主催する学会や各種研修会の講師・座長の選考、ならびに各種団体からの講師紹介に対応するための情報源として、人材の紹介を目的とした「長野県作業療法士会人材バンク」を開設してまいりました。さらに、近年の作業療法士に対する社会的ニーズの多様化に伴い、幅広い分野において優れた知識や技能を有する人材の発掘も目的としております。

昨年度もご案内いたしましたでしたが、登録者数のさらなる増加を図るため、改めてご案内申し上げます（なお、昨年度ご登録いただいた方は再度の登録は不要です）。

登録条件は、長野県作業療法士会の会員であり、かつ経験年数 5 年以上であることとしております。登録は、以下の QR コードまたは URL の Google フォームよりご入力いただけます。登録内容は、①メールアドレス、②所属、③氏名、④協会番号、⑤認定作業療法士の有無、⑥臨床テーマ（複数回答可）、⑦県士会ホームページへの掲載の可否 となっております。

敬具



<https://forms.gle/TT76rNnVswZZKyuDA>

【お問合せ先】

一般社団法人長野県作業療法士会
事業部長：村井 貴
所属：北アルプス医療センターあづみ病院
TEL：0261-62-3166
E-mail：tmurai44@gmail.com

会員各位

令和7年9月吉日

(一社) 長野県作業療法士会

会 長 傳田 拓男

地区部長 徳竹 正行

地域包括ケアシステム推進委員会 委員長 小淵 浩平

長野県理学療法士会合同

地域ケア会議推進リーダー・介護予防推進リーダー導入研修会（Web 形式）

会員の皆様におかれましては、日頃から県士会活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。さて、長野県作業療法士会では「地域包括ケアシステム」構築への取り組みとして、日本理学療法士協会および長野県理学療法士会にて開催している「地域ケア会議推進リーダー導入研修会」および「介護予防推進リーダー導入研修会」への合同開催を企画しました。

地域包括ケアの概念や仕組みを学ぶことは、病院や施設におけるリハ業務においても大いに役立つものと思います。はじめての試みではありますが、理学療法士の地域での関りを知る中で、作業療法士としての関与の方法を明確にできればと思います。会員の皆様の積極的なご参加をよろしくお願い申し上げます。

記

1. 導入研修の趣旨

A 地域ケア会議推進 リーダー導入研修	地域包括ケアシステムの概念やそれが求められる背景を踏まえ、地域ケア会議の必要性和療法士（主に理学療法士）に求められている役割を理解した上で、会議に参加できる人材を育成する。
B 介護予防推進リー ダー導入研修	行政や関係団体と連携し、実効性のある介護予防プログラムの企画・提案・運営ができる人材を育成する。

2 対象者及び受講要件

以下の要件をいずれも満たすこと

- (1) 長野県作業療法士会の会員であること
- (2) 臨床経験5年目以上（領域や分野は問いません）、旧生涯学習制度における基礎研修または生活行為向上マネジメント基礎研修の修了者のいずれかに該当すること

3 参加費 長野県作業療法士会 会員 各日 4,000 円

4 Web形式研修について

Zoomを使用し、オンライン型式で行います。チャットでのやり取りやグループワークを行いますので、視聴する端末機器は「パソコン」を推奨します。

5 研修期日およびカリキュラム

A 地域ケア会議推進リーダー導入研修会（11月1日（土））

受付開始 9:00 開会 9:30 終了 16:00（予定）

①	地域包括ケアシステムについて
②	地域ケア会議とは
③	地域ケア会議に求められるリハ専門職の役割
④	模擬会議の実際と心構え（グループワーク）

B 介護予防推進リーダー導入研修会（11月2日（日））

受付開始 9:00 開会 9:30 終了 16:00（予定）

①	総合事業、地域づくりによる介護予防事業、地域リハ活動支援事業について－1
②	総合事業、地域づくりによる介護予防事業、地域リハ活動支援事業について－2
③	地域づくりによる介護予防論 ～住民運営の通いの場～
④	介護予防事業に関係する 行政・計画・関係団体

※ABともに時間割の調整中です。開始、終了時間等変更する可能性があります。



6 申込方法

- ・以下のネクプロページ URL もしくは右の QR コードからアクセスし必要事項の入力を行ってください（お一人ずつ登録）。 <https://v2.nex-pro.com/ot-nagano>
- ・**申し込み締切 10月17日（金）までの参加登録**とさせていただきます。
- ・受講申込をされた方には当日用の URL、ID、パスワード等を記載した案内通知を、後日メールにてお示しします。申込の際には確実に着信を確認できるメールアドレスを登録してください。
- ・10月28日までに案内通知メールを受信できない場合は下記にご連絡ください。
- ・フリーメールや携帯メールで登録の場合の注意

GメールやYahooメールなどのフリーメールや携帯電話メールでは、迷惑メール防止のため受け取れるメールに制限がかかっている場合があります。ご登録いただくメールアドレスに、携帯電話やフリーメールのメールアドレスを入力される場合、こちらからのメールを受け取れるよう、お使いの携帯電話およびフリーメールのメールフィルター設定を行ってください。

7 定 員 上記A、B各10名（定員に達し次第、申し込みを終了します。）

8 地域包括ケアシステム推進委員会のメーリングリスト登録

研修会修了者は、当委員会のメーリングリストに追加させて頂き、県や市町村から依頼のある地域支援事業に繋がります。加えて日本作業療法士協会の地域事業支援会議等への参加も可能になります。貴重な機会ですので、ぜひ積極的なご参加をお待ちしております。

問い合わせ先：地域包括ケアシステム推進委員長 小淵浩平 所属：長野松代総合病院
電話：026-278-2031 / Eメール：kindai0707@gmail.com